

形成外科が開設となりました

での治療を行いたいと思っています。形成外科的な入院管理が必要と判断させていただいた際は、責任をもって、京都府立医科大学形成外科などにご紹介します。

また、形成外科は多くの診療科と連携し、治療を行うことが多々あります。各診療科との連携の具体例は次の通りです。

皮膚科

皮膚悪性腫瘍切除後の再建（皮弁術や植皮術）

乳腺外科

乳癌切除後の乳房再建（自家組織を用いた再建、人工物を用いた再建）

皮膚科、循環器内科、糖尿病内科

動脈硬化や糖尿病に伴う、難治性足潰瘍

整形外科

外傷などによる四肢皮膚軟部組織欠損の再建

脳神経外科

外傷や術後感染などによる頭部組織欠損の再建

以上はあくまで一例であり、その他にも様々な再建手術を請け負っております。各診療科からの信頼を得られるように、丁寧な診療を行います。

最後になりますが、済生会京都府病院形成外科は、垣根を高くせず、多くの患者様の診療を行いたいと思っています。前述したような疾患の患者様は、当科へご紹介いただけますと幸いです。当院での形成外科診療により、乙訓地域の市民の皆様様の QOL 向上はもちろんのこと、地域医療にも貢献できるよう努力して参ります。重ね重ねにはなりますが、今後ともますますご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

非常勤医師（京都府立医科大学形成外科）

森田 大貴

京都府立医大 H26 年卒

専門分野

顔の外科、がん切除後の再建（乳房再建、頭頸部再建）、先天疾患（口唇裂、口蓋裂など）、四肢の再建

資格

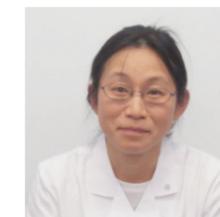
日本形成外科学会専門医
乳房再建用エキスパンダー / インプラント責任医師

TOPICS

皮膚科

皮膚科のご紹介

皮膚科医長 堀田 恵理



平素より先生方には大変お世話になりありがとうございます。また、皮脂欠乏性湿疹や蜂窩織炎、うっ滞性皮膚炎、蕁麻疹など皮膚科の疾患を、内科をはじめとする診療所の先生方にも診察いただき、誠にありがとうございます。

皮膚科診療のご案内

現在、皮膚科では常勤医師 1 名、京都府立医科大学より非常勤医師 3 名（月曜日：岡本拓希、水曜日：稲川みずほ、金曜日：楠恵）の体制で診療を行っています。外来診療は、一般外来を週 3 回（月、水、金曜日）、光線照射外来を週 1 回（火曜日）、皮膚生検や手術などの処置を、月、火、水曜日の午後から行っています。また、週に 2 回（火、金曜日午後）の爪切り外来では、グライNDER など特殊な器具を使用して、丁寧に対応しています。外来診療では、湿疹群、皮膚感染症、炎症性疾患（乾癬など）、脱毛症、蕁麻疹、水疱症、胼胝・鶏眼、皮膚潰瘍、皮膚血管炎、色素斑、皮膚腫瘍など幅広く対応し、難治症例については京都府立医科大学皮膚科をはじめ、関連施設にご紹介することもございます。また、5 月より、週に 1 回金曜日に森田大貴医師（京都府立医科大学形成外科）の形成外科の外来診療も始まりました。顔面をはじめとする整容的なことが要求される手術、皮弁術など再建が必要な症例については、形成外科と連携しながら、診療を進める所存です。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	一般外来	光線照射	一般外来	休診	一般外来
午後	生検・手術 パッチテスト	生検 爪切り外来	生検・手術	休診	(手術・形成外科)

ここで、一見湿疹や母斑（ほくろ）などに見えますが、悪性所見のある腫瘍性病変につきまして、ご紹介させていただきます。早期に対応することで、侵襲の少ない治療が行えるため、早めの受診をお願いできればと存じます。

日光角化症

日光暴露部の顔面や手に好発する上皮内癌です。赤みを帯び、痂皮やびらん、出血を伴います。早期の上皮内癌であり、局所麻酔下での切除や、液体窒素、イミキモドクリームの外用などを行います。

Bowen（ボーエン）病

表面が紅色～褐色調で、ざらざらしており、形が不整の上皮内癌です。外用剤を塗布しても改善しません。放置しておくこと、腫瘍有棘細胞癌に進展するため、早めの受診、局所麻酔下での切除術をお勧めします。



公式 LINE で情報発信中

患者さんや地域みなさんに当院の情報をタイムリーにお届けします。

QR コードで LINE の友だちを追加

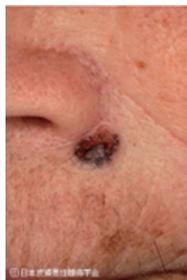
LINE の「友だち追加」から「QR コード」を選択してください。

読み取り画面で QR コードを読み取り、「済生会京都府病院」を友だち登録してください。



基底細胞癌

皮膚癌の中で最も頻度が高く、ほくろと似ておりますが、ほくろよりも光沢があり、びらんや出血を伴うことがあります。日光露光部の顔面に発生しやすいですが、転移は稀です。局所麻酔下で切除術を行います。光沢や、色調のむらのある、黒色斑をみた場合には、皮膚科の受診をお勧めします。



陰部乳房外パジェット病

陰部や腋などに、湿疹と似た赤みのある病変ができます。湿疹の塗り薬を塗布しても改善せず、色素沈着や脱失など黒色や白色が混じったりします。早めに対応することで、手術範囲が狭くなり、全身への影響(リンパ節転移など)も少なくなるため、早めの受診をお勧めします。



©日本皮膚悪性腫瘍学会



以上、簡単ですが、当科の紹介をいたしました。待ち時間解消が当科の改善すべき課題の1つであり、少しずつ改善できればと考えています。乙訓地域の医療に少しでも貢献できるように励んでまいります。

ごあいさつ

2021年4月より勤務している堀田恵理です。生まれは兵庫県明石市で大学入学までは西明石で育ちました。西明石駅周囲の環境が長岡天神駅周囲と似ており、明石城のお堀周囲の池と長岡天満宮八条池を重ねながら、毎日通勤しています。歴史のある風光明媚な長岡京市で勤務できることを大変嬉しく思っています。病院の各種専門チームと連携しながら、ひとりひとりできるだけ丁寧な診察し、患者さんの希望を組みながら診療にあたりたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

患者さんご紹介の流れ

1. 診療・検査のご依頼

「紹介予約申込票」をご記入の上、地域医療支援室まで FAX でご連絡ください。お電話での連絡でも結構です。

2. 予約のお知らせ

予約日時を決定後、「予約票」を FAX にてお送りいたします。

待ち時間短縮のため、可能な限り診療情報提供書の FAX をお願いします。

3. 予約日当日ご持参いただくもの

予約票、診療情報提供書、健康保険証、お薬手帳、診察券(当院の受診歴がある方)

4. 結果報告

報告書(返書)は患者さんに当日お渡しするか、後日郵送いたします。

救急患者受入れについて

当院では、24時間救急医療体制を整えています。救急での診療をご希望の際には次の電話番号までご連絡下さい。

連絡先

月曜日～金曜日(8:45～17:00)

075-956-3825

地域医療支援室(直通)

夜間・休日・祝祭日

075-955-0111 代表

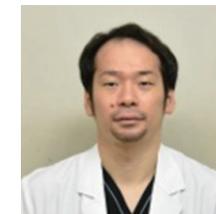
(救急受診希望の旨をお伝えください)

TOPICS

形成外科

形成外科が開設となりました

非常勤医師(京都府立医科大学形成外科) 森田 大貴



ごあいさつ

常々より先生方にはご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、吉田憲正院長にお力添えをいただき、済生会京都府病院に形成外科が新設されることになりました。

非常勤の体制ではありますが、5月より毎週金曜日に形成外科診療を開始しました。診療は、私、森田大貴が担当いたします。京都府立医科大学形成外科に所属し、日本形成外科学会専門医資格を取得しています。以後、お見知りおきいただくと幸いです。

新設ということで診療体制に慣れるまでは、地域の先生方にはご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、乙訓地域の市民の皆様の QOL 向上に貢献できるよう、日々研鑽し、精一杯診療を行っていき所存でございます。先生方には今後ともますますご支援を賜りますようお願い申し上げます。

形成外科診療のご案内

今回は、形成外科について簡単ではございますが、紹介させていただきたいと思っております。形成外科は、他科に比べると歴史が浅く、診療科名に具体的な対象臓器が入っていないこともあり、扱う疾患が分かりにくい面があると思っております。形成外

科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、みなさまの生活の質 "Quality of Life" の向上に貢献する、外科系の専門領域とされています。機能面はもちろんのこと、整容性、形態面に重点を置く、特殊な診療科だと思います。具体的には、次のような疾患を扱います。

- 新鮮外傷、新鮮熱傷
- 顔面骨折および顔面軟部組織損傷
- 唇裂・口蓋裂
- 手、足の先天異常、外傷
- その他の先天異常
- 母斑、血管腫、良性腫瘍
- 悪性腫瘍およびそれに関する再建
- 瘢痕、瘢痕拘縮、肥厚性瘢痕、ケロイド
- 褥瘡、難治潰瘍
- 美容外科
- その他(眼瞼下垂症やリンパ浮腫など)

このように形成外科で扱う疾患は非常に多岐にわたります。各疾患の詳細については、日本形成外科学会のホームページをご参照いただければと思います。

当院では、非常勤体制での開設となりますので、すべての疾患に対応することは難しいですが、ご紹介いただきました患者様は、可能な限り、当院



社会福祉法人
恩賜財団

済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾8番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間(原則): 平日 8:45 ~ 19:30 (木曜日は 17:00 まで)